平成24年4月26日

各　　位

大阪府茨木市大字佐保193番地の2
会　社　名　株式会社ユニバーサル園芸社
代表者名　代表取締役社長　森坂　拓実
（コード番号：6061）
問い合わせ先　取締役経営企画室長　中林　眞澄
TEL　072-649-2266（代表）

大阪証券取引所ＪＡＳＤＡＱ市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

本資料に記載する業績予想は、平成24年3月23日に公表した内容と同様のものであります。

当社は、本日、平成24年4月26日に大阪証券取引所ＪＡＳＤＡＱ市場に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は以下のとおりであり、また最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【連結】　（単位：百万円、％）

決算期／項目	平成24年6月期（予想）	構成比	前年比	平成23年6月期（実績）	構成比	平成24年6月期第2四半期累計期間（実績）	構成比
売上高	2,633	100.0	101.9	2,584	100.0	1,424	100.0
営業利益	454	17.3	113.5	400	15.5	277	19.5
経常利益	462	17.6	106.3	434	16.8	296	20.8
当期（四半期）純利益	192	7.3	87.6	219	8.5	102	7.2
1株当たり当期（四半期）純利益	175.83円			207.66円		97.44円	

【単体】　（単位：百万円、％）

決算期／項目	平成24年6月期（予想）	構成比	前年比	平成23年6月期（実績）	構成比	平成24年6月期第2四半期累計期間（実績）	構成比
売上高	2,247	100.0	102.6	2,190	100.0	1,231	100.0
営業利益	440	19.6	108.5	405	18.5	275	22.4
経常利益	451	20.1	102.1	442	20.2	296	24.1
当期（四半期）純利益	186	8.3	86.9	215	9.8	106	8.6
1株当たり当期（四半期）純利益	170.96円			203.59円		100.85円	
1株当たり配当金	50.00円			20.00円		－円	

（注）　1．平成23年6月期（実績）及び平成24年6月期第2四半期累計期間（実績）の1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。

2．平成24年6月期（予想）の1株当たり当期純利益は、公募予定株式数（200,000株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。

ご注意：　この文書は記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いします。

平成24年６月期 第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年４月 26日

上場会社名　株式会社ユニバーサル園芸社　　上場取引所　大
コード番号　6061　URL http://www.uni-green.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）森坂　拓実
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画室長　（氏名）中林　眞澄　(TEL)072－649－2266

四半期報告書提出予定日　－
配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明会資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年６月期第２四半期の連結業績（平成23年７月１日～平成23年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年６月期第２四半期	1,424	－	277	－	296	－	102	－
23年６月期第２四半期	－	－	－	－	－	－	－	－

（注）包括利益　24年６月期第２四半期　103百万円（－%）　23年６月期第２四半期　－百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年６月期第２四半期	97 44	－ －
23年６月期第２四半期	－ －	－ －

（注）当社は平成23年６月期第２四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成23年６月期第２四半期の数値及び平成24年６月期第２四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年６月期第２四半期	4,793	4,079	85.1	3,861 94
23年６月期	4,646	3,997	86.0	3,784 41

（参考）　自己資本　24年６月期第２四半期　4,079百万円　23年６月期　3,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年６月期	－ －	－ －	－ －	20 00	20 00
24年６月期	－ －	－ －			
24年６月期(予想)			－ －	50 00	50 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成24年６月期の連結業績予想（平成23年７月１日～平成24年６月30日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,633	1.9	454	13.5	462	6.3	192	△12.4	175 83

（注）１．直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
２．平成24年６月期の１株当たり当期純利益は、公募株式数（200,000株）を含めた期中平均発行株式数により算出しております。

4.　その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規　ー社（　　ー）　　除外　ー社（　　ー）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う変更　　：無
② ①以外の会計方針の変更　　：無
③ 会計上の見積りの変更　　：無
④ 修正再表示　　：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年６月期２Ｑ	1,056,250株	23年６月期	1,056,250株
②期末自己株式数	24年６月期２Ｑ	―株	23年６月期	―株
③期中平均株式数（四半期累計）	24年６月期２Ｑ	1,056,250株	23年６月期２Ｑ	1,056,250株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕３ページ「（３）．連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報……2
（1）連結経営成績に関する定性的情報……2
（2）連結財政状態に関する定性的情報……3
（3）連結業績予想に関する定性的情報……3
2．サマリー情報（その他）に関する事項……4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動……4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用……4
3．四半期連結財務諸表……5
（1）四半期連結貸借対照表……5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書……7
四半期連結損益計算書……7
四半期連結包括利益計算書……8
（3）継続企業の前提に関する注記……9
（4）セグメント情報等……9
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記……9
（6）その他の注記事項……9
（7）重要な後発事象……9

1．当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年7月1日から平成23年12月31日）の世界の景気は、ユーロ圏における財政危機や米国の財務問題など不安定な状況で推移いたしました。わが国においても東日本大震災以降停滞していた生産活動が着実に回復に向かい、景気全体としては持ち直し傾向にありましたが、原子力発電所の事故や電力の供給不足などのほか、デフレ傾向や急激な円高などにより、世界景気の動向とあいまって先行き不透明な状況でありました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、お客様のご要望に今まで以上に迅速に対応できる体制を構築するほか、サービスレベルの一層の向上等に取り組むなど、引き続き顧客層の拡大に努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が1,424,372千円、営業利益は277,624千円、経常利益は296,509千円となりましたが、特別損失に貸倒引当金繰入額を91,316千円計上した結果、四半期純利益は102,917千円となりました。

なお、当社は当期より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期との対比は行っておりません。

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

〔グリーン事業〕

当社グループの主力事業であるグリーン事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は1,200,414千円となり、連結売上高の84.3%を占めました。

関西エリアの売上高は620,568千円となり、営業利益は153,605千円となりました。関東エリアの売上高は564,279千円となり、営業利益は108,117千円となりました。関西エリアの売上高営業利益率は24.8%であり、コスト削減効果が表れました。これに対し関東エリアの売上高営業利益率は19.2%となり、関西エリアに比べ5.6ポイントの差異がありました。関東エリアでは新規契約が順調に積み上がっているため、仕入高の増加が大きく響いたものと考えております。

海外エリアの売上高は順調に伸長し15,565千円となりましたが、営業損失は536千円となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は126,643千円となりましたが、主要な仕入先である中華人民共和国における人件費や材料費の高騰などを受け、売上総利益率が悪化し営業利益は7,454千円となりました。

〔ネット通販事業〕

ネット通販事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は18,736千円となりました。営業利益につきましては、徹底的な経費削減を進めましたが、3,130千円と営業損失となりました。なお、ネット通販事業は「母の日」の属する第4四半期に売上高と営業利益が偏重する傾向があります。

〔造園事業〕

造園事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は78,578千円となり、営業利益は5,180千円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第２四半期連結会計期間末の総資産額は 4,793,027 千円となり、前連結会計年度末に比べ 146,497 千円の増加（3.2%増）となりました。個別に見ますと、流動資産は 1,588,053 千円となり、前連結会計年度末に比べて 139,306 千円の減少（8.1%減）となりました。これは現金及び預金が 229,030 千円減少、有価証券が 50,140 千円減少したものの受取手形及び売掛金が 150,316 千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は 3,204,974 千円となり、前連結会計年度末に比べて 285,804 千円の増加（9.8%増）となりました。これは主に投資有価証券が 298,744 千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第２四半期連結会計期間末の負債合計は 713,848 千円となり、前連結会計年度末に比べて 64,603 千円の増加（10.0%増）となりました。これは未払法人税等が 23,327 千円増加、支払手形及び買掛金が 30,397 千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は 4,079,178 千円となり、前連結会計年度末に比べて 81,894 千円の増加（2.1%増）となりました。これは四半期純利益を 102,917 千円計上し、一方で、配当金 21,125 千円の支払により利益剰余金が差引で 81,894 千円増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

(園芸業界の全般的な見通し)

当社グループの所属しております園芸業界におきましては、景況感の悪化に伴う企業のコスト削減や、公共投資予算の削減から、足元においての市場は縮小傾向にありましたが、環境問題をはじめとして当該業界に対する注目度合いは高まっているものと考えております。そのため、リーマン・ショック以来、下がり続けていた景況も、震災復興需要も含め今後、上向いていくものと予想しております。

(売上高)

当社主力のグリーン事業における取引の拡大傾向は関東地域を中心に引き続き続くものと予測しており、連結売上高は2,633 百万円（前期比 101.9%）を見込んでおります。

(売上総利益)

売上原価はグリーン事業における新規契約数の増加等に伴い 901 百万円を予想しております。その結果、売上総利益は1,731 百万円（前期比 103.3%）を見込んでおります。

(販売費及び一般管理費)

販売費及び一般管理費については、今期において支店や人員の大幅な増加を予定していないほか、経費削減にグループを挙げて取り組んだため、1,277 百万円（前期比 100.1%）を予想しております。

(経常利益)

営業外損益については、過去の実績水準に加えて、株式上場関連費用 29 百万円を見込んでおり、その結果７百万円の収益（前年同期比 22.5%）を予想しております。これにより、経常利益は 462 百万円（前期比 106.3%）と予想しております。

(当期純利益)

特別損益については、エルピーダメモリ株式会社が平成 24 年２月 27 日付で東京地方裁判所に会社更生法に基づく

更生手続き開始の申し立てを行ったことを受けて、当社が保有している同社第4回社債（額面100百万円、平成23年6月期末簿価101百万円）に対する貸倒引当金繰入額91百万円を当社第2四半期連結会計期間にて特別損失として計上しております。これに加えて、法人税等の額を当社の実効税率を踏まえて178百万円（前期比107.2%）として算出した結果、当期純利益は192百万円（前期比87.6%）と予想しております。

2．サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3．四半期連結財務諸表

（1）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年6月30日）	当第2四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,058,490	829,459
受取手形及び売掛金	271,286	421,603
有価証券	252,827	202,686
商品及び製品	83,833	88,284
仕掛品	1,330	2,162
原材料及び貯蔵品	14,520	12,166
その他	52,927	42,582
貸倒引当金	△7,855	△10,892
流動資産合計	1,727,360	1,588,053
固定資産		
有形固定資産		
土地	795,292	795,292
その他	940,792	938,557
減価償却累計額	△692,280	△708,336
その他（純額）	248,511	230,221
有形固定資産合計	1,043,804	1,025,513
無形固定資産		
のれん	33,062	28,320
その他	52,682	51,422
無形固定資産合計	85,745	79,743
投資その他の資産		
投資有価証券	867,784	1,166,529
繰延税金資産	172,825	172,562
長期預金	100,000	100,000
投資不動産	500,263	500,263
減価償却累計額	△61,968	△65,732
投資不動産（純額）	438,295	434,530
破産更生債権等	—	101,316
その他	212,195	216,094
貸倒引当金	△1,481	△91,316
投資その他の資産合計	1,789,619	2,099,717
固定資産合計	2,919,169	3,204,974
資産合計	4,646,529	4,793,027

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年6月30日）	当第2四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	64,009	94,407
未払法人税等	78,990	102,318
その他	126,324	130,229
流動負債合計	269,324	326,955
固定負債		
退職給付引当金	132,551	136,358
長期未払金	207,018	207,018
その他	40,350	43,516
固定負債合計	379,920	386,893
負債合計	649,245	713,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,250	52,250
資本剰余金	1,968	1,968
利益剰余金	3,945,029	4,026,821
株主資本合計	3,999,248	4,081,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△473	△502
為替換算調整勘定	△1,490	△1,358
その他の包括利益累計額合計	△1,964	△1,861
純資産合計	3,997,284	4,079,178
負債純資産合計	4,646,529	4,793,027

（2）　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自　平成23年7月1日 至　平成23年12月31日)
売上高	1,424,372
売上原価	527,907
売上総利益	896,465
販売費及び一般管理費	618,840
営業利益	277,624
営業外収益	
受取利息	11,570
受取配当金	211
投資不動産賃貸料	15,370
デリバティブ評価益	3,004
その他	4,615
営業外収益合計	34,771
営業外費用	
不動産賃貸原価	8,847
為替差損	5,045
その他	1,993
営業外費用合計	15,886
経常利益	296,509
特別損失	
貸倒引当金繰入額	91,316
特別損失合計	91,316
税金等調整前四半期純利益	205,192
法人税等	102,275
少数株主損益調整前四半期純利益	102,917
四半期純利益	102,917

(四半期連結包括利益計算書)

(第２四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第２四半期連結累計期間 (自　平成23年７月１日 至　平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	102,917
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△29
為替換算調整勘定	131
その他の包括利益合計	102
四半期包括利益	103,019
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	103,019
少数株主に係る四半期包括利益	―

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4） セグメント情報等

当第2四半期連結累計期間（自　平成23年7月1日　至　平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							合計	調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	グリーン事業				卸売事業	ネット通販事業	造園事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	564,279	620,568	15,565	1,200,414	126,643	18,736	78,578	1,424,372	－	1,424,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	3,180	1,279	778	5,238	△5,238	－
計	564,279	620,568	15,565	1,200,414	129,824	20,015	79,356	1,429,610	△5,238	1,424,372
セグメント利益又は損失（△）	108,117	153,605	△536	261,187	7,454	△3,130	5,180	270,691	6,933	277,624

（注） セグメント利益（営業利益）の調整額6,933千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替等であります。

（5） 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6） その他の注記事項

（追加情報）

当第2四半期連結累計期間 （自　平成23年7月1日 至　平成23年12月31日）
（1）当第1四半期連結累計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月4日）を適用しております。 （2）平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率は従来の41.85%から48.82%となります。 この税率の変更により未払法人税等が14,198千円増加し、当第2四半期連結累計期間に費用計上された法人税等の金額が14,198千円増加しております。

（7）重要な後発事象

平成24年3月23日及び平成24年4月6日開催の取締役会において、下記のとおり新株式の発行を決議し、平成24年4月25日に払込が完了いたしました。この結果、資本金は172,770千円、発行済株式総数は1,256,250株となっております。

① 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
② 発行する株式の種類及び数	普通株式 200,000株
③ 発行価格	1株につき 1,310円 一般募集はこの価格にて行いました。
④ 引受価額	1株につき 1,205.20円 この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受取った金額であります。なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
⑤ 払込金額	1株につき1,062.50円 この金額は会社法上の払込金額であり、平成24年4月6日開催の取締役会において決定された金額であります。
⑥ 資本組入額	1株につき602.60円
⑦ 発行価額の総額	212,500千円
⑧ 資本組入額の総額	120,520千円
⑨ 払込金額の総額	241,040千円
⑩ 払込期日	平成24年4月25日
⑪ 資金の使途	資金の全額を関西地区での販売力強化に向けた営業拠点の取得に充当する予定であります。営業拠点としては大阪市内を考えておりますが、具体的な取得物件、金額及び充当予定時期については現時点において決定していないため、実際の充当時期までは安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。